

令和4年度

事業報告書

令和4年度 事業報告

I 地域福祉事業

1. 市補助事業

(1) 地域安心ネットワーク推進事業

民生委員・児童委員と情報交換を行い、見守りが必要な要支援者世帯の把握や情報共有を図ると共に、福祉協力員や地域住民とも連携した地域の見守り活動の推進、構築、支援を行いました。

1. 対象地区

市内全地域（226 自治会）

2. 対象者

日常生活において見守りが必要な在宅高齢者や障がい者

3. 事業内容

1) ネットワークの普及と維持管理

民生委員・児童委員との情報交換や関係者からの情報提供により、利用希望者の実態把握や新規立上を行った他、本人の承諾は得られないが見守る必要がある世帯や、中止を希望する世帯については、民生委員・児童委員や福祉協力員、退任した民生委員・児童委員からなる、ゆるやかサポーター等と相談協力しながら、外部から見守る等、利用者の意向や世帯状況に応じた柔軟な対応を行うことで、維持管理に努めました。

| | | |
|--------------|-------|----------|
| 新規立上数 | | 27 世帯 |
| 加入者数 | 高齢者一人 | 22 人 |
| | 高齢者のみ | 9 人 |
| | その他 | 0 人 |
| 実態把握件数 | | 102 回 |
| 死亡・転出・中止・入所等 | | 67 世帯 |
| 通算 | 延べ数 | 1,344 世帯 |
| | 実働数 | 391 世帯 |

2) 民生委員・児童委員との情報交換

地域ささえ合いマップの活用等により、利用者や見守りが必要な高齢者世帯等の状況について情報交換、情報共有を行いました。

| | |
|------------|-------|
| 委員との情報交換回数 | 80 回 |
| 地域連携回数 | 460 回 |

3) 福祉介護課地域包括支援係との連携

実態把握や関係者から得た情報を、要援護者情報連絡票を活用して集約、提供し、地域包括支援係と連携して問題解決を図りました。

| | |
|------------|-------|
| 要援護者情報連絡回数 | 217 回 |
|------------|-------|

4) その他

福祉協力員のスキルアップのための研修会を開催しました。

| 年月日 | 内 容 | 参加者 |
|--|---|------|
| R4/10/18 (妙高地区) 10/19 (高原地区、 新井地区) 10/21 (新井地区) | 「将来の不安を安心に変える 成年後見制度のご案内」 「“その人らしさ”を支えるために 日常生活自立支 援事業、法人後見事業、軽度日常生活自立支援事業」 | 27 人 |

(3) 民生委員児童委員活動支援事業

市民児協や6法定単位民児協の運営をサポートするとともに、各委員の活動に関する相談に応じ、関係機関と連携しながら委員活動を支援しました。

| | | |
|--|--------------|-------------|
| 定例会議支援 | 開催回数 | 72 回 |
| | 延参加委員数 (出席率) | 981 人 (92%) |
| 民生委員児童委員活動 | 委員年間訪問回数 | 11, 153 回 |
| 市民児協研修会 R4/10/18(妙高地区) 10/19(妙高高原地区、東部・南部地区) 10/21(中部・北部地区合同) | 参加委員数 | 77 人 |

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総会は中止

(4) ボランティア活動推進事業

1. 災害ボランティア事業

妙高市で大規模な災害が発生した場合、必要に応じて災害ボランティアセンターを設置・運営できるように、災害時対応検討会や災害ボランティア支援登録者研修会を開催しました。

また、上越市社会福祉協議会と合同で災害ボランティア講座を開催し、市民ボランティアの育成を図りました。

①災害時対応検討会

| 年月日 | 内 容 | 参加者等 |
|----------|---|--|
| R4/10/20 | 災害発生時の緊急連絡先について 災害ボランティアセンター運営マニュアルについて 令和4年8月豪雨災害(新潟県)の災害ボランティアセ ンターの動き | 7人(青年会議所、民生委 員児童委員協議会、市役 所退職者親睦会、市役所、 社協) |

②災害ボランティア講座

| | | |
|---------------------------------|--|------------|
| 妙高市総合防災訓練(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) | | — |
| R5/3/4 | 災害ボランティア支援者養成講座 (上越市総合福祉センター) | 31名(妙高市7名) |
| 3/4 | 災害ボランティア支援登録者フォローアップ研修会 (上越市総合福祉センター) | 13名(妙高市0名) |

③災害ボランティアセンター支援者登録

| | |
|--------------------|-----------------|
| 災害ボランティアセンター支援登録者数 | 62 人 (妙高市 20 人) |
|--------------------|-----------------|

④災害時支援協定の締結状況

| 年度 | 協定名 | 締結団体 |
|-----|-----------------------------|---------------|
| H21 | 社会福祉協議会における災害救助活動に関する相互支援協定 | (福)新潟県社会福祉協議会 |
| H26 | 災害時における相互支援活動に関する協定書 | (福)日光市社会福祉協議会 |
| H28 | 災害時相互協力協定書 | (一社)妙高青年会議所 |
| R3 | 災害時支援協定 | 妙高市役所退職者親睦会 |

⑤災害ボランティアバスの運行

令和4年8月の豪雨による被災者の支援のため、妙高市と上越市の社会福祉協議会や青年会議所、くびき野NPOサポートセンターと連携し、村上市にボランティアバスを運行しました。

| 年月日 | 内容 | 参加者等 |
|---------|--|------------|
| R4/8/20 | 村上市災害ボランティアセンター ・家屋周りの泥出し、流木やゴミの片付け、水に浸かった物の運び出し、家の掃除など | 14人(妙高市4人) |

○会議・研修会への参加

| 年月日 | 会場 | 名称 | 参加者数 | 内容 |
|---------|---------|------------------------------|------|---|
| R4/4/27 | オンライン研修 | 令和4年福島県沖地震災害支援活動報告会 | 2人 | 令和4年福島県沖地震における福島県内の災害ボランティアセンター活動状況について、意見交換 |
| 10/20 | オンライン研修 | 災害ボランティアセンターにおける連携・協働に関する研修会 | 2人 | 講義：災害ボランティアセンターにおける連携と協働を考える トークセッション：災害ボランティアセンターにおける外部支援について |

2. 生活支援ボランティア事業

在宅や施設で生活している高齢者や障がい者世帯に対し、介護保険制度や障害者総合支援法などのサービスでは補えない部分を市民ボランティアが支援することで、在宅生活が継続できるよう支援しました。

| | |
|---------------|----------|
| 実登録利用者（新規登録者） | 98人(9人) |
| 実登録支援者（新規登録者） | 70人(10人) |
| 延派遣回数 | 413回 |
| 生活支援ボランティア研修会 | 12人 |

*生活支援ボランティア研修会を、民生委員・児童委員と、あったかネットワーク福祉協力員の研修会と併せて開催。10/18 妙高地区、10/19 妙高高原地区、10/19、21 新井地区で4回実施しました。

3. ボランティア相談・支援

ボランティア活動に興味・関心がある市民や、既に活動をしている市民の不安や疑問を取り除き、自分に合った活動が行えるように相談・助言などを行いました。

| | |
|---------------|------|
| ボランティア相談・支援回数 | 617回 |
|---------------|------|

(4) 権利擁護事業

1. 法人後見事業

後見類型1件の身上監護、財産管理を行いました。法人後見事業運営委員会を開催し、現状についての報告、今後の対応について意見を伺いました。本人の権利と生活を守るように心掛けて支援を行いました。

○法人後見事業の受任状況

| | |
|------|---------|
| 受任件数 | 後見類型 1件 |
|------|---------|

○法人後見事業運営委員会の開催

| 年月日 | 会場 | 名称 | 参加者数 | 内容 |
|--------|----------------------|-------------|------|-----------------|
| R5/3/1 | いきいきプラザ ボランティア研修室 | 法人後見事業運営委員会 | 7人 | 受任ケースの経過報告、意見交換 |

○会議・研修会への参加

| 年月日 | 会場 | 名称 | 参加者数 | 内容 |
|---------|-------------------|------------------------------------|------|--|
| R4/6/29 | 妙高市役所4階 401会議室 | 令和4年度第1回妙高市 権利擁護支援ネットワ ーク委員会 | 1人 | 権利擁護事業の実績と 課題について |
| 8/26 | オンライン研修 | 令和4年度第1回成年後 見制度研修 | 1人 | 制度の概要、成年後見人 としての役割、活動につ いて |
| R5/2/2 | オンライン会議 | 令和4年度第2回妙高市 権利擁護支援ネットワ ーク委員会 | 1人 | 権利擁護事業の実績と 課題について |
| 2/3 | オンライン会議 | 家事関係機関と家庭裁 判所との連絡協議会 | 1人 | 地域連携ネットワーク の機能充実に向けた取 り組みの実業と課題に |

2. 日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者等で判断に不安のある方が自立した生活を送れるよう福祉サービスの利用や、それに伴う日常的な金銭管理等の支援を行いました。研修会での事業説明や広報を活用し、事業の周知を行いました。

| | |
|-------|------|
| 実利用者 | 1人 |
| 実支援者 | 0人 |
| 延支援回数 | 125回 |

○会議・研修会への参加

| 年月日 | 会場 | 名称 | 参加者数 | 内容 |
|----------|---------|--|------|-----------------------|
| R4/ 4/26 | オンライン研修 | 令和4年度日常生活自立支援 事業専門員研修Ⅰ 「基礎・ベーシック編」 | 1人 | 事業の基本、支援の ポイントについて |
| 6/29 | Web会議 | 令和4年度第1回日常生活自 立支援事業担当部課長会議 | 1人 | 事業の現状報告、 グループセッション |
| 10/4 | オンライン研修 | 令和4年度日常生活自立支援 事業生活支援員研修Ⅱ 「スキルアップ編」 | 4人 | 認知症高齢者につい て |

3. 軽度日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業の対象とならない軽度の認知症高齢者や障がい者の重要書類等の保管を行い、安心して自立した生活を送れるよう支援しました。

| | |
|-----|----|
| 利用者 | 1人 |
|-----|----|

(5) 福祉団体活動助成事業

各福祉団体が目的に即した活動や運営ができるように側面的な支援を行うとともに、市遺族会と連携しながら、戦没者の供養と遺族の心を慰めるため戦没者追悼法要を開催しました。

1. 福祉団体の支援

| | |
|-----------|---|
| 団体数（支援回数） | 6団体（97回） 市遺族会、かいご友の会、身体障がい者福祉協会、 手をつなぐ育成会、母子寡婦福祉会、精神障がい者家族会 |
|-----------|---|

○会員の高齢化が進む市遺族会を支援するため、事務局業務を代行しました。

2. 妙高市戦没者追悼法要の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参列者を市遺族会役員と市社協役員、市内来賓のみとし、規模を縮小して開催しました。

| | |
|------|-----------|
| 実施日 | 令和4年6月29日 |
| 会場 | 新井別院 |
| 参列者数 | 48人 |

(6) 福祉総合相談事業

生活上の困りごとや介護の悩みなどに対し、相談窓口を設け対応することで、市民の不安を軽減し、安心して生活を送れるよう努めました。

| | |
|---------------------------|-----|
| 弁護士相談（月1回最終金曜日、1人30分定員8人） | 54件 |
| 生活相談（生活福祉資金貸付相談） | 41件 |
| 介護相談 | 92件 |

2. 市委託事業

(1) 介護予防・生活支援サービス事業通所型サービス運営事業

筋力向上を中心とした介護予防プログラムやを提供し、筋力の維持向上と社会的孤立の解消、自立支援の促進と重度化の防止を図りました。

| 名称 | 妙高くらぶ | 高原くらぶ |
|-------|---|------------|
| 開催日 | 週3回（月、水、金） | 週5回（月～金） |
| 開催場所 | 妙高保健センター ※妙高支所改修のため、 6/1～11/30 大鹿交流会館 | 妙高高原保健センター |
| 開催日数 | 149日 | 238日 |
| 延利用者数 | 1,582人 | 2,721人 |

(2) 手話奉仕員・要約筆記奉仕員派遣事業

聴覚、言語、音声機能などの障がい者に対して、関係機関との連絡調整を行いながら、手話奉仕員、要約筆記奉仕員を派遣し、コミュニケーションの円滑化を図りました。

| | 延派遣回数 | 延派遣者数 | 内容 |
|---------|-------|-------|---|
| 手話奉仕員 | 164回 | 189人 | 通院、学校行事、新型コロナワクチン接種、家族の福祉サービス利用についての会議、市が主催する会議など |
| 要約筆記奉仕員 | 0回 | 0人 | |

(3) 要援護世帯冬期在宅支援事業

要援護世帯の冬期間の雪に対する不安を解消し、在宅で安心して生活が送れるように、行政機関や民生委員・児童委員と連携し、屋根雪除雪支援や雪踏み支援とともに、相談支援を行いました。

1. 屋根雪除雪支援

| 世帯種別 | 実施世帯／対象世帯 | 回数 | 支払額 |
|--------|-----------|-----|------------|
| 高齢者世帯 | 21世帯／48世帯 | 27回 | 1,637,919円 |
| 障がい者世帯 | 1世帯／5世帯 | 2回 | 191,959円 |
| 母子世帯 | 0世帯／1世帯 | 0回 | 0円 |
| 合計 | 22世帯／54世帯 | 29回 | 1,829,878円 |

(R3 58世帯／63世帯 153回 11,378,612円)

2. 雪踏み支援

| 世帯種別 | 実施世帯／対象世帯 | 支払額 |
|--------|-----------|----------|
| 高齢者世帯 | 15世帯／15世帯 | 717,500円 |
| 障がい者世帯 | 3世帯／3世帯 | 117,250円 |
| 母子世帯 | 0世帯／0世帯 | 0円 |
| 合計 | 18世帯／18世帯 | 834,750円 |

(R3 19世帯／19世帯 938,000円)

3. 相談対応件数 52件 (R3 202件)

(5) 高齢者世話付き住宅生活援助員派遣事業

シルバーハウジング（市営朝日町住宅）に入居している高齢者が安心して生活できるように、生活援助員を派遣し、生活指導や相談、安否確認などを行いました。

○支援世帯数：18世帯

| 安否確認 | 生活相談 | 家事援助 | 緊急対応 | 関係機関連携 | その他の対応 |
|--------|------|------|------|--------|--------|
| 4,392回 | 1回 | 1回 | 14回 | 14回 | 74回 |

3. 県社協委託事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障がい者等の世帯の経済的な相談に応じるため、専属の相談員を配置し、県社会福祉協議会が行っている生活福祉資金の貸付や償還指導などを行うことで、世帯の経済的な自立や、生計の維持に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯へ貸付を行いました。※9/30 終了

| | 相談件数 | 貸付件数 | 貸付額 |
|------------------|------|------|-----------|
| 生活福祉資金貸付相談 | 39 件 | 1 件 | 100,000 円 |
| 緊急小口資金等の特例貸付相談 | 57 件 | 0 件 | 0 円 |
| 合計：R4 年度貸付件数と貸付額 | 87 件 | 0 件 | 100,000 円 |

○会議・研修会への参加

| 年月日 | 会場 | 名称 | 参加者数 | 内容 |
|----------|--------|-----------------|------|-------------------|
| R4/10/26 | Web 会議 | 生活福祉資金貸付事業担当者会議 | 1 人 | 特例貸付償還業務について |
| 10/26 | Web 会議 | 生活福祉資金貸付事業担当者会議 | 1 人 | 特例貸付償還免除、償還猶予について |
| 12/23 | Web 会議 | 自立相談支援機関との情報交換会 | 1 人 | 特例貸付に伴う事務手続きについて |

4. 共同募金事業

(1) 地域の茶の間助成事業

小地域を基盤に、住民自らが企画運営する地域の茶の間やサロン活動の運営費の一部を助成し、地域の拠点づくりを支援するとともに、介護予防など高齢者の健康づくりを推進しました。

| | |
|-------|-----------|
| 申請地区数 | 47 地区 |
| 助成金総額 | 477,000 円 |

※新型コロナウイルスの影響により、中止した茶の間も多くありましたが、助成金は感染予防対策の費用等に充てていただきました。

(2) お楽しみランチ事業

ボランティアによる手作り弁当を届けることで、高齢者に食の楽しみを提供するとともに、世帯の見守りや安否確認を行いました。

| 地区 | 実施状況 | | | 利用状況 | | | |
|------|--------------|-----------|--------|-------|---------|---------|----------|
| | 調理場所 | 実施日 | 配達先 | 利用者数 | 延食数 | ボランティア数 | 延ボランティア数 |
| 新井 | 新井ふれあい会館 | 第 2・4 木曜日 | 新井地域 | 36 人 | 655 個 | 16 人 | 261 人 |
| 妙高高原 | 妙高高原保健センター | 月 2 回 火曜日 | 妙高高原地域 | 65 人 | 1,150 個 | 61 人 | 390 人 |
| 妙高 | 関山コミュニティセンター | 第 1・3 木曜日 | 妙高地域 | 39 人 | 809 個 | 25 人 | 268 人 |
| 合 計 | | | | 140 人 | 2,614 個 | 102 人 | 919 人 |

* 概ね 70 歳以上の高齢者世帯が対象で、1 食あたり 300 円

(3) ボランティア育成支援事業

ボランティア連絡協議会の運営と加入団体の活動が、円滑に行われるよう支援しました。

1. ボランティア連絡協議会加入団体の支援

| グループ名 | 活動内容 | 人数 | グループ名 | 活動内容 | 人数 |
|--------------------|---------------|-----|------------------|------------------|------|
| うぐいすの会 | 視覚障がい者への音声訳 | 4人 | 青少年の休日を楽しむ会 | 知的障がい者の余暇活動 | 40人 |
| 福声会 | 視覚障がい者への音声訳 | 2人 | 新井高校社会科クラブ | 福祉協力員・施設ボランティア活動 | 16人 |
| ひまわりの会 (新井地区給食) | 給食・配達 | 18人 | 赤十字奉仕団 妙高高原分団 | 施設奉仕作業 災害援助 | 18人 |
| あいあう食堂 実行委員会 | 子ども食堂 | 34人 | 山鳩会 (高原地区給食) | 給食・配達 | 31人 |
| 点訳グループ けやき | 点訳 | 4人 | 赤十字奉仕団 妙高分団 | 福祉活動・災害援助 | 17人 |
| えほんのへや | 絵本の読み聞かせ | 9人 | 給食サービス (妙高地区) | 給食・配達 | 20人 |
| 妙高市老人クラブ 連合会 | 友愛訪問 | 27人 | 絵本を楽しむ会 ひだまり | 絵本の読み聞かせ | 11人 |
| 切手の会 | 切手、リングプル等収集活動 | 7人 | 花植えボランティアせきやま | 花壇美化活動 | 14人 |
| 手づくりの会 | 小物作成プレゼント | 14人 | | | |
| | | | 合計 | 17団体 | 286人 |

2. ボランティア連絡協議会以外の団体支援

| | |
|----------|-----------------------|
| 団体数(団体名) | 2団体(妙高おもちゃ病院、ホット・ホット) |
|----------|-----------------------|

3. 24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティーキャンペーン

新型コロナウイルス感染拡大防止のため街頭募金は行わず、募金箱を設置して善意を募りました。

| | | |
|---------|-----------------------|---------------|
| 募金箱設置期間 | R4/8/22～8/26 | R4/8/22～8/28 |
| 募金箱設置場所 | 社会福祉協議会本所、妙高支所、妙高高原支所 | 道の駅あらいくびき野情報館 |
| 募金等合計額 | 124,247円 | |

(4) 福祉教育推進事業

新井高校社会科クラブと連携してあったかネットワーク利用世帯への訪問や、ボランティア学習会を実施しました。体験を通じてボランティア活動や地域について考える機会を作り、福祉教育の充足を図りました。

1. 通年事業

| | |
|-------|---------------------|
| 対象世帯 | 4世帯(田町) |
| 活動生徒数 | 8人(新井高校社会科クラブ1,2年生) |

2. ボランティア学習会

かしわざき市民活動センター中越沖地震メモリアル「まちから」に行き、中越沖地震の様子や復興への道のりなど災害ボランティアについて学びました。

| | |
|------|--------------------|
| 名称 | ボランティア学習会 |
| 参加者数 | 7人(新井高校社会科クラブ、顧問等) |

(5) 福祉教育実施校助成事業

市内小中学校、総合支援学校で行われる福祉に関する学習や活動に対して補助金を交付し、児童生徒の福祉への理解や感心が深まり、学習や活動が継続できるよう支援しました。

| | |
|-------|-----------------|
| 申請学校数 | 5校（小学校3校、中学校2校） |
| 助成金総額 | 90,000円 |

(6) 福祉施設・介護施設への助成

新型コロナウイルスの影響や、エネルギー価格の高騰の影響を受けている福祉施設や介護施設に助成を行いました。

| 施設名 | 事業内容 | 事業費 | 助成額 |
|-----------------|-----------------------------------|----------|----------|
| ワークセンターこでまり | 加湿空気清浄機 1台 | 73,150円 | 50,000円 |
| 特別養護老人ホームブナの里 | 石油ストーブ 2台 | 55,000円 | 50,000円 |
| 特別養護老人ホームみなかみの里 | 徘徊コールマット2台 | 67,100円 | 50,000円 |
| 特別養護老人ホーム妙高縁 | リクライニング車椅子 1台 | 76,500円 | 50,000円 |
| グループホーム新井 | アルコール消毒剤、抗原検査キット、自動手指消毒器、プラスチック手袋 | 50,248円 | 50,000円 |
| りんどうの里 | サーマルカメラ顔認証型 1台 | 99,880円 | 50,000円 |
| デイサービスセンター朝日 | パーティション、使い捨てエプロン | 51,140円 | 50,000円 |
| 合計 | 7施設 | 473,018円 | 350,000円 |

(7) 妙高あったかネットワーク事業

民生委員・児童委員や福祉協力員と連携し、新井中学校生徒の皆さんが書いてくれたメッセージカードと共に、利用世帯へ社協カレンダーを配布することで、コロナ禍で沈む気持ちを明るくすると共に、冬期間の見守り強化を図りました。

| | |
|-----------------|------|
| 妙高あったかネットワーク関係者 | 653人 |
|-----------------|------|

(8) 福祉用具貸出、おむつ給付事業

通院や退院、施設からの外泊、旅行、新型コロナウイルスワクチン接種などで、一時的に車椅子の使用が必要な方に対して貸し出しを行いました。

| | |
|-----------------|----------|
| 車椅子貸出件数（台数） | 68件（83台） |
| 高齢者疑似体験グッズ等（台数） | 0件（0台） |

(9) 災害罹災世帯見舞事業

火災で被災された世帯に対し、見舞金を支給しました。

| 区分 | 件数 | 見舞金額 |
|----|----|--------|
| 半焼 | 1件 | 5,000円 |

II 社協会費、寄附金等

1. 社協会費の状況

実施時期：一般会費・特別会費 7～8月、賛助会費 6～7月

| 年度 | 会費別 | 一般会費 | 納入率 | 特別会費 | 賛助会費 | 合計 |
|----|-----|-------------------------|-------|---------------------|--------------------|------------|
| R4 | | 7,659,910円 (7,837世帯) | 70.1% | 889,000円 (170企業) | 97,000円 (92件) | 8,645,910円 |
| R3 | | 7,770,810円 (8,098世帯) | 72.0% | 874,000円 (169企業) | 97,000円 (93件) | 8,741,810円 |
| R2 | | 7,837,267円 (8,141世帯) | 71.8% | 887,000円 (173企業) | 108,000円 (101件) | 8,832,267円 |

2. 寄附金等

(1) 寄附金 ※敬称略

| 年月日 | 寄附者 | 寄附金額 | 備考 |
|----------|----------------|----------|----|
| R4/ 5/12 | 匿名 | 5,000円 | |
| 6/10 | 妙高市災害義援金等配分委員会 | 2,250円 | |
| 6/28 | 家'Sハセガワ株式会社 | 49,191円 | |
| 7/19 | 妙高市カラオケ民謡サークル | 10,000円 | |
| 8/5 | 匿名 | 3,958円 | |
| 11/1 | 更生保護女性会新井地区 | 20,000円 | |
| 11/18 | 北国街道大字関川振興協議会 | 10,000円 | |
| 12/6 | 金子光郎 | 300,000円 | |
| R5/ 3/31 | あじさいフォークグループ | 10,495円 | |
| 合計 | 9件 | 410,894円 | |

(2) 寄附物品 ※敬称略

| 年月日 | 寄附者 | 寄附物品 |
|----------|-------------------------|-------------------------------|
| R4/ 5/6 | 匿名 | 尿取りパット 1点 |
| 6/14 | 匿名 | リハビリパンツ 1点 |
| 8/3 | 匿名 | 紙オムツ 2点 |
| 8/18 | 橋詰加代子 | 尿取りパット 24点 |
| 9/7 | 匿名 | リハビリパンツ 5点、安心パット 2点、尿取りパット 5点 |
| 9/8 | 匿名 | 車椅子(中古品) 1台 |
| 9/12 | 新潟県理容生活衛生同業組合上越ブロック高田支部 | タオル 69点 |
| 9/30 | (株)ダイナム新井店 | 食品 115点、日用雑貨 7点 |
| 9/30 | 匿名 | オムツパット 2点 |
| 12/20 | 新井カラオケ団体連合会 | タオル 52点 |
| R5/ 3/10 | 匿名 | リハビリパンツ 3点 |
| 3/20 | 匿名 | 紙オムツ 1点 |
| 合計 | 12件 | |

Ⅲ 会議・研修会の開催状況

1. 役員会等の開催

(1) 理事会

| | 年月日 | 時間 | 会 場 | 付議事項 |
|-----|----------|-------------|----------------------|--|
| 第1回 | R4/5/27 | 9:55~11:10 | 新井ふれあい会館 会議室A・B | <ul style="list-style-type: none"> ・R3 事業報告 ・R3 計算書類及び財産目録 ・定時評議員会の開催 |
| 第2回 | R4/12/26 | 13:55~15:05 | いきいきプラザ ボランティア研修室 | <ul style="list-style-type: none"> ・R4 事業中間報告並びに中間監査報告 ・短時間労働者就業規則の一部改正 ・育児・介護休業等に関する規程の一部改正 ・介護職員等給与ベースアップ手当の支給に関する規程の制定 |
| 第3回 | R5/3/20 | 10:00~11:10 | いきいきプラザ ボランティア研修室 | <ul style="list-style-type: none"> ・デイサービスセンター朝日の資金借入れ申込み ・R4 資金収支補正予算（第1号） ・定款の一部変更について ・経理規程の一部改正 ・職員給与規程の一部改正 ・R5 事業計画（案） ・R5 度資金収支予算（案） ・R4 第2回評議員会の開催 |

(2) 評議員会

| | 年月日 | 時間 | 会 場 | 付議事項 |
|-----|---------|-------------|---------------------|--|
| 定時 | R4/6/10 | — | 書面決議 | <ul style="list-style-type: none"> ・R3 事業報告の承認 ・R3 計算書類及び財産目録の承認 |
| 第2回 | R5/3/29 | 14:00~14:55 | 新井ふれあい会館 ふれあいホール | <ul style="list-style-type: none"> ・R3 資金収支補正予算（第1号） ・定款の一部変更について ・R5 事業計画（案） ・R5 資金収支予算書（案） |

(3) 評議員選任委員会

開催無し

(4) 監事会

| | 年月日 | 時間 | 会 場 | 内 容 |
|-----|----------|-------------|-------------------|---|
| 第1回 | R4/5/20 | 13:20~14:35 | いきいきプラザ 高齢者学習室 | <ul style="list-style-type: none"> R3 年度決算監査 ・R3 年度事業実施報告書 ・R3 年度計算関係書類及び財産目録 ・総評及び指導事項 |
| 第2回 | R4/11/16 | 9:50~10:50 | いきいきプラザ 高齢者学習室 | <ul style="list-style-type: none"> R4 年度中間監査 ・R4 年度事業進捗状況報告 ・R4 年度計算書類 ・総評及び指導事項 |

2. 会議・研修会への参加

| 年月日 | 会場 | 名称 | 参加者数 | 内容 |
|---------|--------|----------------------|------|-----------------------------------|
| R4/6/14 | Web会議 | 市町村社協地域福祉事業に係る情報共有会議 | 1人 | 地域福祉・ボランティア関連の重点事項 県内各社協の情報共有 |
| 10/4 | 高田世界館 | 市町村社会福祉協議会 会長視察研修 | 1人 | 上越市社協の取組紹介 |
| 11/10 | 長岡市立劇場 | 第72回新潟県民福祉大会 | 9人 | 式典、記念公演 (民生委員・児童委員4人、 社協5人) |

IV 介護保険等事業

1. 居宅介護支援事業

介護（予防）を必要としている方が、自宅で自立した生活を送ることができるよう、その方に合ったサービス計画を作成しました。また、利用者並びに家族が安心した生活が送れるよう支援を行いました。

(1) 営業日、営業時間

- ・営業日 毎週月曜日～金曜日（但し、祝祭日・年末年始 12/29～1/3 は休業）
- ・営業日数 243 日
- ・営業時間 8:30～17:30

※常に携帯電話を所持し、24時間連絡できる体制をとっている。88件の電話連絡有り

(2) 実績報告

○職員配置

| 職種 | 職員配置 R4/4/1～ | 職員数 |
|-------------------|--------------|---------|
| 管理者 兼主任介護支援専門員 | 1名 | 正規職員 2名 |
| 介護支援専門員 | 1名 | |

○実施事業

①指定居宅介護支援事業

要介護度1から5の認定を受けている方の居宅サービス計画の作成

②介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務

要支援1、2の認定を受けている方の介護予防サービス支援計画の作成

③事業対象者（ケアマネジメントAB）のサービス計画の作成

○計画作成件数

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | R4年 合計 | R3年 合計 |
|----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----------|-----------|
| 介護支援 | 54 | 56 | 56 | 57 | 57 | 56 | 59 | 64 | 59 | 59 | 61 | 60 | 698 | 794 |
| 予防支援 | 19 | 19 | 19 | 18 | 18 | 17 | 17 | 16 | 16 | 16 | 16 | 17 | 208 | 254 |
| 合計 | 73 | 75 | 75 | 75 | 75 | 73 | 76 | 80 | 75 | 75 | 77 | 77 | 906 | 1,048 |
| マネジメントAB | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 41 |

前年度比較：介護－96 予防－46 マネジメントAB －34

(3) 苦情・事故報告

- ・苦情件数 . . . 0件
- ・ヒヤリハット件数 . . . 0件
- ・事故報告件数 . . . 0件

(4) 会議・研修会等への参加

①内部会議・研修

| 年月日 | 会場 | 名称 | 参加人数 | 内容 |
|---------|-----------|------|------|---|
| R4/4/22 | 居宅介護支援事業所 | 定例会議 | 2人 | 個人情報マニュアルの見直し 法令遵守の確認 介護サービス計画書の様式及び課題分析標準項目の提示について |
| 5/20 | 居宅介護支援事業所 | 定例会議 | 2人 | BCP（感染症）の事業所における対応の記載内容についての検討 |
| 6/13 | 居宅介護支援事業所 | 定例会議 | 4人 | 介護者の集いの打ち合わせ BCPの進捗状況の確認 |
| 7/20 | 居宅介護支援事業所 | 定例会議 | 2人 | 7月15日の管理者会議の報告 各担当の現状報告 各種マニュアルの見直し |
| 8/15 | 居宅介護支援事業所 | 定例会議 | 2人 | ケアマネアンケートの内容 今後の予定についての確認 BCPの内容について見直し |
| 9/12.22 | 居宅介護支援事業所 | 定例会議 | 2人 | 介護サービス情報の公表についての打ち合わせ |
| 11/8 | 居宅介護支援事業所 | 定例会議 | 2人 | アンケート集計と振り返り |
| 12/2.26 | 居宅介護支援事業所 | 定例会議 | 2人 | 事例検討11事例 集団指導資料の読み合わせ |
| R5/1/25 | 居宅介護支援事業所 | 定例会議 | 2人 | ケアプラン点検の報告 事例検討3事例 |
| 3/4.24 | 居宅介護支援事業所 | 定例会議 | 2人 | オンライン提供表連携のやり方研修、事例検討4事例 |

②外部会議、研修会への参加

| 年月日 | 会場 | 名称 | 参加人数 | 内容 |
|---------|----------|-----------------|------|----------------------------------|
| R4/8.26 | オンライン研修 | 第1回成年後見制度研修会 | 2人 | 成年後見制度の概要について、成年後見人としての役割・活動について |
| 9.30 | オンライン研修 | 介護ネットワーク学習会 | 2人 | 新型コロナウイルス感染症対応と予防対策 |
| 10/12 | オンライン研修 | 第1回ケアマネ広場 | 2人 | 急変時の対応に備えた取り組みについて |
| 12/15 | オンライン研修 | 第1回みょうこうケアフォーラム | 1人 | パーソン・センタード・ケアを生かした多職種連携 |
| R5/2/14 | オンライン研修 | 第2回ケアマネ広場 | 2人 | 事例検討 |
| 2/16 | 新井ふれあい会館 | 第2回みょうこうケアフォーラム | 1人 | パーソン・センタード・ケアを生かした多職種連携 |

(5) 事業所に対するアンケート調査結果

- ・対象者：要介護状態でサービスを受けている方 47人
- ・回収率：87% (配布 47部、回収 41部)
- ・評価：用紙裏面の記入漏れがあり、「裏面に続く」などの記載が必要であった。
質問内容・量ともにちょうどよい印象であった。
配布時期・回収時期共によく、回収率のアップにつながった。
接遇に関しては、高評価をいただいたが、今後も「頼りにされている」ことを自覚し、丁寧な対応を行うことで満足していただけるような支援を行っていく。
介護保険のサービスの内容や保険の仕組みについても詳しく丁寧に説明していく。

(6) 介護者教室の開催（介護3事業合同で実施）

介護サービスをご利用しているご家族に対し、介護に役立つ知識や技法、介護予防や介護者の健康づくりなど、介護者同士の交流を図りました。

| 年月日 | 時間 | 会場 | 参加者 | 内容 |
|----------|-------------|-------------------|-----|--|
| R4/10/14 | 13:30~14:50 | いきいきプラザ 高齢者学習室 | 16名 | 講義「元気で健康に暮らすための食事と日々の食事づくりのヒント」 講師：日清医療食品 長浜栄養インストラクター |

※15:00～希望者はデイサービス朝日の見学を行った。

○評価 参加されたご家族等から、次のご意見をいただきました。

- ・お話の内容を自宅でも実践できるといいと思う。
- ・食事は毎日のことなので、気を付けていく必要があると感じた。
- ・普段見ることのできない施設内を見せていただくことが出来て良かった。
- ・職員さんの心の細やかな気配りが感じられ、とても良かった。

2. 訪問介護事業

介護を必要とする高齢者や障がいを抱えている方々に訪問介護員を派遣し、身体介護や生活援助など、その方に必要なサービスの提供を行いました。

また、サービスの質の向上を図るため計画的に研修会を開催するとともに、利用者にアンケート調査を実施しました。

(1) 営業日、営業時間

営業日 365日（年中無休）

営業時間 8：00～18：00

(2) 実績報告

○職員配置（R4/3/31現在）

| 職 種 | 職員配置 | 職員数 |
|-----------|-----------|---|
| 管理者 | 1名（兼務） | ・正規職員 3名 ・臨時職員 1名 ・介護パート 5名 計 9名 |
| 主任訪問介護員 | 1名（管理者兼務） | |
| サービス提供責任者 | 2名（兼務） | |
| 訪問介護員 | 8名（兼務2名） | |
| 事務員 | 1名（臨時職員） | |

○実施事業

①指定訪問介護事業

要介護度1から5の認定を受けている方へのサービス提供

- ・特定事業所加算Ⅱ、介護職員処遇改善加算Ⅰ、介護職員等特定処遇改善加算Ⅰを算定

②介護予防・日常生活総合事業 訪問サービス（基準型訪問サービス、緩和型訪問サービス）

要支援1、2の認定者及び事業対象者へのサービス提供

- ・介護職員処遇改善加算Ⅰ、介護職員等特定処遇改善加算Ⅰを算定

③居宅介護事業…障がいのある方へのサービス提供

- ・特定事業所加算Ⅱを算定

※①～③の事業において新型コロナウイルス感染症対応に係る上乗せ分（4月～9月）

○利用実績

| 事業区分 | 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | R4合計 | R3合計 |
|-----------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|
| ① 訪問介護 | 利用者数 | 23 | 23 | 22 | 22 | 20 | 21 | 21 | 21 | 20 | 19 | 17 | 17 | 246 | 271 |
| | 訪問回数 | 317 | 332 | 378 | 353 | 347 | 359 | 425 | 400 | 408 | 286 | 232 | 257 | 4,094 | 4091 |
| | 訪問時間 | 293 | 311 | 338 | 316 | 313 | 322 | 356 | 336 | 330 | 219 | 186 | 214 | 3,534 | 3,788 |
| ② 総合事業 | 利用者数 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 15 | 14 | 13 | 14 | 13 | 13 | 15 | 177 | 185 |
| | 訪問回数 | 123 | 116 | 129 | 118 | 122 | 115 | 109 | 119 | 107 | 103 | 95 | 116 | 1,372 | 1,578 |
| | 訪問時間 | 120 | 112 | 124 | 112 | 119 | 111 | 107 | 113 | 106 | 102 | 93 | 115 | 1,334 | 1,582 |
| ③ 居宅介護 | 利用者数 | 9 | 7 | 9 | 9 | 8 | 9 | 10 | 8 | 10 | 8 | 8 | 10 | 105 | 113 |
| | 訪問回数 | 45 | 49 | 47 | 58 | 53 | 55 | 58 | 54 | 60 | 53 | 52 | 69 | 655 | 677 |
| | 訪問時間 | 50 | 54 | 53 | 54 | 57 | 59 | 65 | 58 | 69 | 57 | 56 | 75 | 707 | 716 |
| 合計 | 利用者数 | 48 | 46 | 46 | 47 | 44 | 45 | 45 | 42 | 44 | 40 | 38 | 42 | 527 | 569 |
| | 訪問回数 | 485 | 559 | 567 | 570 | 554 | 508 | 533 | 538 | 536 | 476 | 437 | 519 | 6282 | 6,352 |
| | 訪問時間 | 463 | 477 | 515 | 482 | 489 | 492 | 528 | 507 | 505 | 378 | 335 | 404 | 6,086 | 6,086 |

(3) 苦情・事故報告

○苦情件数・・・0件

○相談件数・・・0件

○ヒヤリハット件数・・・14件 訪問時間の間違い5件、訪問忘れ2件、本人不在2件、不適切な買い物1件、出納帳の記載間違い2件
給湯器の温度を戻さない1件、訪問中の体調不良1件

○事故報告件数・・・3件 車両2件、物損1件、スピード違反1件

(4) 会議・研修会への参加

①内部会議・研修会

| 年月日 | 会場 | 名称 | 参加者数 | 内容 |
|---------|---------|------|------|---|
| R3/4/26 | いきいきプラザ | 定例会議 | 7人 | 倫理・まん延防止の理解 |
| 5/24 | いきいきプラザ | 定例会議 | 5人 | 介護福祉士の倫理網了 感染症の予防とまん延防止 確認テストの答え合わせ |
| 6/24 | いきいきプラザ | 定例会議 | 5人 | 食感染症予防・まん延防止 確認テストの答え合わせ |
| 7/26 | いきいきプラザ | 定例会議 | 7人 | 食中毒予防・まん延防止 確認テスト答え合わせ |
| 8/25 | いきいきプラザ | 定例会議 | 6人 | 接遇、プライバシーの保護 高齢者の薬・生活への影響 |
| 9/29 | いきいきプラザ | 定例会議 | 6人 | 事故防止の知識・緊急時に備える 事例から考える あいまいゾーン |
| 10/26 | いきいきプラザ | 定例会議 | 5人 | 認知症の人への配慮と対応法 確認テストの答え合わせ |
| 11/29 | いきいきプラザ | 定例会議 | 8人 | プライバシー保護 冬道の運転について |
| 12/22 | いきいきプラザ | 定例会議 | 6人 | 事故防止、薬と生活への影響 |
| R4/1/24 | いきいきプラザ | 定例会議 | 5人 | 虐待防止、ストレス・メンタルケア |
| 2/27 | いきいきプラザ | 定例会議 | 4人 | 利用者・家族からのハラスメント 福祉用具を使った介護術 |
| 3/30 | いきいきプラザ | 定例会議 | 9人 | 野菜を使い切る時短レシピレシ 調理実習 |

②外部会議・研修への参加

| 年月日 | 会場 | 名称 | 参加者数 | 内容 |
|---------|-----------|--------------------|------|---|
| R4/6/8 | オンライン研修 | 障害福祉関係施設長会議 | 1人 | 新型コロナウイルス感染症について 障害福祉課主要事業について |
| 7/14 | オンライン研修 | 高齢者虐待防止研修 | 1人 | 高齢者虐待防止法の概要と虐待の定義、県内の養介護施設等における高齢者虐待の状況 |
| 7/28・29 | 新潟ユニゾンプラザ | サービス提供責任者研修 | 1人 | 職業倫理、介護保険制度 サービス提供責任者の業務・役割 訪問介護の目的とルール・適正化 自立支援・重度化防止 訪問介護計画の作成と展開 |
| 9/30 | オンライン研修 | 新型コロナウイルス感染症 予防と対策 | 1人 | 感染症の基本的な考え方 施設での対応、疑義照会 |
| 11/22 | オンライン研修 | 高齢者虐待防止研修 | 1人 | 地域における高齢者虐待について 高齢者虐待の防止と権利擁護 |

| | | | | |
|---------|---------------|--------------------|----|---|
| 12/8 | オンライン研修 | 訪問介護員の心得 | 1人 | 介護保険制度・制度 接遇・コミュニケーション グレーゾーン・困りごと |
| 12/15 | オンライン研修 | 第1回みよこうケアフ ォーラム | 2人 | パーソン・センタード・ケアのおさら い |
| R5/2/16 | 妙高市ふれあい会 館 | 第2回みよこうケア フォーラム | 2人 | パーソン・センタード・ケアのおさら い |
| 3/16 | オンライン研修 | 管理者向け研修 | 1人 | 多様な職員や利用者とのコミュニケ ーションを考える アサーティブコミュニケーション |

(5) 事業所に対するアンケート調査結果

サービスの質の向上を図るため、利用者またはご家族にアンケートを行いました。

- ・対象者：令和4年2月にサービスを受けている方41人
- ・回収率：90.2% (配布41部、回収37部)
- ・評価：ヘルパーの利用に「満足」が78.4%、「普通」が21.6%という結果でした。
さらに利用者ことを考えたサービス提供を行っていきたいと思います。

(6) 介護教室の開催について（介護部門3事業所合同開催）

| 年月日 | 時間 | 会場 | 参加者 | 内容 |
|----------|-------------|-------------------|-----|--|
| R4/10/14 | 13:30~14:50 | いきいきプラザ 高齢者学習室 | 16名 | 講義「元気で健康に暮らすための食事と 日々の食事づくりのヒント」 講師：日清 医療食品 長浜栄養インストラクター |

※詳細については、14ページ居宅介護支援事業の介護教室の開催についてと同じ

3. デイサービスセンター運営事業

通所介護を利用される方々の心身の特性を踏まえ、その人の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、送迎・入浴・食事などの介助及び機能訓練など、必要なサービスを提供しました。

(1) 施設概要

名 称 デイサービスセンター朝日
 住 所 妙高市朝日町 1-9-14 (朝日町住宅棟 1階部分)
 延床面積 732.62 m² (1階・地下1階)
 取 得 日 平成17年1月25日
 開 所 日 平成17年2月22日
 定 員 30人/日

(2) 営業日、営業時間

営 業 日 361日 (1月1日メンテナンス休業、R4.12/24.28.31 コロナ感染者発生の為休業)
 営 業 時 間 8:30~17:30 うち、サービス提供時間 9:30~16:30

(3) 実績報告

○職員配置 (R5/3/31 現在)

| 職 種 | 職員配置 | 職員数 |
|---------|--------------------------------|---|
| 所長(管理者) | 1名(兼務) | ・正規職員 7名 ・臨時職員 2名 ・介護パート 9名 ・看護パート 3名 ・事務パート 1名 ・運転パート 3名 計 25名 |
| 生活相談員 | 主任生活相談員(1名兼務) 生活相談員(4名兼務) | |
| 看護職員 | 主任看護職員(1名兼務) 看護職員(5名兼務) | |
| 介護職員 | 主任介護職員(1名兼務) 介護職員 17名(7名兼務) | |
| 機能訓練指導員 | 6名(看護職員と兼務) | |
| 事務員 | 2名(1名兼務) | |
| 運転員 | 3名 | |

- ・退職・・・看護パート1名(～R4.11)、介護パート1名(～R4.11)
運転パート1名(～R4.5)
- ・採用・・・看護パート1名(R4.4～)、運転パート1名(R4.7～)
シルバー人材センターから介護人材派遣1名、運転員人材派遣1名(R4.12まで)

○実施事業

①指定通所介護事業

要介護度1から5の認定を受けている方へのサービス提供

- ・中重度者ケア体制加算、サービス提供体制強化加算(Ⅱ)、介護職員処遇改善加算Ⅰ、介護職員等特定処遇改善加算Ⅰを算定

②介護予防・日常生活支援総合事業(基準型通所サービス、緩和型通所サービス)

要支援1、2の認定者及び事業対象者へのサービス提供

- ・サービス提供体制強化加算(Ⅱ)、介護職員処遇改善加算Ⅰ、介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ

○利用実績

| 月 | 令和4年度 | | | 令和3年度 | | |
|-----|-------|--------|--------------|-------|--------|--------------|
| | 営業日数 | 延利用者数 | 利用率 | 営業日数 | 延利用者数 | 利用率 |
| 4月 | 30日 | 757人 | 79.2% | 30日 | 713人 | 79.2% |
| 5月 | 31日 | 735人 | 80.1% | 31日 | 745人 | 80.1% |
| 6月 | 30日 | 750人 | 78.7% | 30日 | 708人 | 78.7% |
| 7月 | 31日 | 762人 | 80.5% | 31日 | 749人 | 80.5% |
| 8月 | 31日 | 692人 | 83.1% | 31日 | 773人 | 83.1% |
| 9月 | 30日 | 711人 | 83.4% | 30日 | 751人 | 83.4% |
| 10月 | 31日 | 784人 | 84.7% | 31日 | 788人 | 84.7% |
| 11月 | 30日 | 732人 | 85.9% | 30日 | 773人 | 85.9% |
| 12月 | 28日 | 661人 | 80.5% | 31日 | 749人 | 80.5% |
| 1月 | 30日 | 709人 | 79.0% | 30日 | 711人 | 79.0% |
| 2月 | 28日 | 676人 | 79.2% | 28日 | 665人 | 79.2% |
| 3月 | 31日 | 733人 | 79.9% | 28日 | 671人 | 79.9% |
| 合計 | 361日 | 8,702人 | 年平均 80.3% | 361日 | 8,796人 | 年平均 81.2% |

※R4.12/24.28.31コロナ感染者発生の為休業

(4) 付加サービス

- ・理美容サービス 121件 (R3 : 102件)

(5) 苦情・事故報告

○苦情件数 …… 0件

○相談件数 …… 3件 介護相談1件、サービス提供について2件

○ヒヤリハット件数…… 7件 送迎1件、転倒1件、荷物2件、施設管理1件、予約管理1件、備品管理1件

○事故報告件数 …… 13件 転倒4件、車両6件、送迎1件、入浴1件、お茶出し1件

○市へ事故報告

- ・R4/10/2 14:40頃 外出行事でいもり池遊歩道を散策中、職員が介助していたが不十分で転倒。左手・左大腿部打撲した。

(6) 会議、研修会、委員会

①内部会議 …… 新型コロナウイルス感染予防対策の為、開催回数を調整

- ・主任会議 10回
- ・職員会議 8回

- ・ケース検討会 28回

②内部研修

| 年月日 | 会場 | 名称 | 参加者数 | 内容 |
|---------|--------------|-----------|------|---|
| R4/4/23 | デイサービスセンター朝日 | 第1回職員全体会議 | 21人 | R3年度利用状況、R4年度通所介護事業説明、R3年度ヒヤリハット・事故報告、ハラスメント・身体拘束マニュアル研修等 |

| | | | | |
|---------|-----------------------|-----------|-----|---|
| 5/21 | デイサービスセンター朝日 | 機能訓練講習会 | 6人 | ストレッチ方法指導 個別介助方法指導(2名) |
| 6/10 | デイサービスセンター朝日 朝日町住宅 | 第1回合同防災訓練 | 46人 | デイ、入居者、市役所合同で避難、 火災、消火訓練の実施 |
| 7/23 | デイサービスセンター朝日 | 機能訓練講習会 | 5人 | ストレッチ方法指導、 個別介助方法指導(2名) |
| 9/30 | デイサービスセンター朝日 | 第2回職員全体会議 | 20人 | 交通安全(左折時の注意点)車両か ら利用者の降ろし忘れ注意喚起等 |
| 9/25 | デイサービスセンター朝日 | 機能訓練講習会 | 4人 | ストレッチ方法指導、 個別介助方法指導(2名) |
| 11/7 | デイサービスセンター朝日 朝日町住宅 | 第2回合同防災訓練 | 32人 | デイ、入居者、市役所合同で避難・ 通報、消火訓練の実施 |
| 11/23 | デイサービスセンター朝日 | 機能訓練講習会 | 6人 | ストレッチ方法指導 個別介助方法指導(1名) |
| 11/17 | デイサービスセンター朝日 | 第3回職員全体会議 | 14人 | 車両後方誘導練習、新型コロナウイルス 感染症対応策変更点、ノロウイル ス予防対策動画、冬期送迎時の留 意点、排泄介助方法の留意点、事故 ヒヤリハット報告等 |
| 11/29 | デイサービスセンター朝日 | 機能訓練講習会 | 3人 | 座位姿勢時に腰を起こす方法 体操、利用者の介助方法アドバイス |
| 12/2 | デイサービスセンター朝日 | 認知症研修会 | 18人 | 認知症について(動画研修) |
| R5/3/17 | デイサービスセンター朝日 | 第2回栄養講習会 | 21人 | 冬バテ、フレイル予防について |

③外部会議、研修会への参加

| 年月日 | 会場 | 名称 | 参加者数 | 内容 |
|---------|---------------------------|-----------------------|------|--|
| R4/6/24 | オンライン研修 | 新潟県高齢者虐待防止 研修 | 1人 | 高齢者虐待防止法の概要とその定 義、県内養介護施設等における高 齢者虐待の状況等 |
| 8/24 | 新井総合コミュニティー センター1階 会議室 | 地域ケア会議 | 1人 | 事例共有と自立支援に向けた支援策 の検討 |
| 9/30 | オンライン研修 | 介護ネットワーク学習会 | 20人 | 新型コロナウイルス感染症対応と予 防対策について |
| 12/15 | オンライン研修 | 第1回みょうこうケア フォーラム | 2人 | パーソンセンタードケアについて |
| R5/2/16 | 新井ふれあい会館 ふれあいホール | 第2回みょうこうケア フォーラム | 2人 | パーソンセンタードケアについて |
| 3/2 | オンライン研修 | 第2回リハビリテーシ ョン専門委員会 | 2人 | 本人の力を引き出す用具の使い方 について |

④委員会の開催

- ・マニュアル・リスクマネジメント委員会 1回
- ・安全衛生委員会 3回
- ・機能訓練委員会 1回
- ・レクリエーション委員会 14回
- ・給食委員会(給食会議) 12回
- ・防災委員会(消防訓練) 2回

(7) 行事等の実施

新型コロナウイルス感染症予防対策等工夫しながら、季節感や利用者の楽しみにつながる行事等を実施しました。

| 日付 | 行事名 | 場 所 | 内 容 | 参加者 |
|---------|------------------|------------------|-----------|-----|
| R4/4/13 | さくら散歩 | 市神社 | 歩いて桜を見に行く | 22人 |
| 4/20 | さくらドライブ | 松が峰 | 車窓ドライブ | 3人 |
| 4/28 | 端午の節句写真立て づくり | デイサービスセンター 朝日 | 写真立てづくり | 27人 |

| | | | | |
|--------|--------------|-------------------|------------------------------|-----|
| 5/5 | 端午の節句撮影会 | デイサービスセンター朝日 | よろい、かぶとを身につけ、写真撮影 | 29人 |
| 5/13 | 買物ツアー | 日本海鮮魚センターサンライズ新井店 | 自分の目で見て・選んでお買い物を楽しむ。 | 7人 |
| 5/20 | | | | 7人 |
| 5/27 | | | | 7人 |
| 6/6 | 買物ツアー | クスリのアオキ新井店 | 自分の目で見て・選んでお買い物を楽しむ。 | 5人 |
| 6/9 | | | | 5人 |
| 6/16 | | | | 6人 |
| 6/30 | 七夕飾り作り | | 季節の手作業を楽しむ | 27人 |
| 7/11 | 朝日オリンピック | デイサービスセンター朝日 | 聖火リレー、点灯、室内競技の実施 | 30人 |
| 7/12 | | | | 25人 |
| 7/13 | | | | 22人 |
| 7/20 | 第1回栄養講習会 | デイサービスセンター朝日 | 熱中症の怖さについて考えよう | 21人 |
| 8/3 | 朝日屋台まつり | デイサービスセンター朝日 | ヨーヨー釣りや金魚すくい、お神輿披露しお祭り気分を味わう | 24人 |
| 9/1 | 買物ツアー | イチコ新井店 | 自分の目で見て・選んでお買い物を楽しむ。 | 5人 |
| 9/8 | | | | 4人 |
| 9/15 | | | | 5人 |
| 9/22 | | | | 5人 |
| 9/29 | | | | 2人 |
| 9/21 | 敬老会 | デイサービスセンター朝日 | ダンス、テーブルクロス引き等 | 17人 |
| 10/2 | いもり池外出ドライブ | いもり池 | いもり池散策 | 7人 |
| 10/16 | | | | 7人 |
| 10/11 | お楽しみ会 | デイサービスセンター朝日 | 輪投げ、テーブルクロス引き等 | 25人 |
| 10/24 | ハロウィンの写真入れ作り | デイサービスセンター朝日 | ハロウィンのオリジナル写真入れ作り | 26人 |
| 10/31 | ハロウィン撮影会 | デイサービスセンター朝日 | 思い思いの仮装をして写真撮影 | 27人 |
| 12/25 | クリスマスイベント | デイサービスセンター朝日 | 紙芝居・サンタからのプレゼント | 15人 |
| R5/1/2 | お正月ゲーム大会 | デイサービスセンター朝日 | 福笑い、宝引き、獅子舞などのお正月ゲームを楽しむ | 24人 |
| 1/3 | お正月お楽しみ会 | デイサービスセンター朝日 | くじ引き、獅子舞 | 24人 |
| 2/2 | 節分イベント | デイサービスセンター朝日 | 豆まきゲーム | 24人 |
| 2/22 | 開所記念日 | デイサービスセンター朝日 | 皿回し、輪投げ、職員による演奏 | 23人 |
| 2/24 | ひな祭り写真立て作り | デイサービスセンター朝日 | ひなまつりのオリジナル写真立て作り | 21人 |
| 3/3 | ひな祭り撮影会 | デイサービスセンター朝日 | 衣装を身につけ写真撮影 | 22人 |
| 3/17 | 第2回栄養講習会 | デイサービスセンター朝日 | 冬バテ、フレイル予防について | 21人 |

上記の他、職員によるお楽しみ会、変わり風呂、行事食などを実施しました。

(8) 広報活動

広報誌の発行や各月のお知らせ配布、ホームページ・ブログ等を通じ、施設での活動を知っていただくため広報を行いました。

(9) 事業所に対するアンケート調査結果

サービスの質の向上を図るため、利用者及びご家族にアンケートを行いました。

- ・対象者：通所介護サービスを受けている方 72 人
- ・回収率：91.6% (配布 72 部、有効回答 66 部)
- ・評価：デイサービスの利用全体を通して、89.3%の利用者、84.8%のご家族から「概ね満足している」、「満足している」という結果を得ました。

(10) 補助金・助成金の活用

①妙高市社会福祉協議会「福祉施設・介護施設支援事業」

パーティーション、使い捨てガウン（感染症対策用） 50,000円（事業費 51,140円）

(11) ボランティアの受入れ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため受入れを中止しました。

(12) 介護教室の開催について（介護部門 3 事業所合同開催）

| 年月日 | 時間 | 会場 | 参加者 | 内容 |
|----------|-------------|-------------------|-----|--|
| R4/10/14 | 13:30~14:50 | いきいきプラザ 高齢者学習室 | 16名 | 講義「元気で健康に暮らすための食事と日々の食事づくりのヒント」 講師：日清医療食品 長浜栄養インストラクター |

※詳細については、14ページ居宅介護支援事業の介護教室の開催についてと同じ

V 指定管理者制度による施設の管理運営

妙高市いきいきプラザの指定管理を受託し、施設利用者が快適で安全に利用できるよう、施設の適正な管理運営に努めました。

○いきいきプラザ利用状況

| | | | | | | | |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
| 利用件数 | 130件 | 129件 | 181件 | 174件 | 136件 | 153件 | 167件 |
| 利用人数 | 1,203人 | 1,048人 | 1,638人 | 1,598人 | 1,151人 | 1,266人 | 1,556人 |
| | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | R4 合計 | R3 合計 |
| 利用件数 | 163件 | 125件 | 95件 | 117件 | 148件 | 1,718件 | 1,438件 |
| 利用人数 | 1,521人 | 1,186人 | 804人 | 939人 | 1,333人 | 15,243人 | 12,296人 |

○自衛消防総合訓練を実施 R4/7/1、11/9

○いきいきプラザ店長会議 月1回

○いきいきプラザまつり 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

VI その他

1. 社協機関誌「社協だより」を年4回発行し、社協活動の啓発に努めました。
2. 妙高市共同募金委員会事務局として、共同募金運動（赤い羽根募金、歳末たすけあい募金）を推進しました。

令和5年 6月13日 提 出

令和5年 6月13日 承 認

社会福祉法人
妙高市社会福祉協議会
会 長 三浦 了好